

ニちゃん

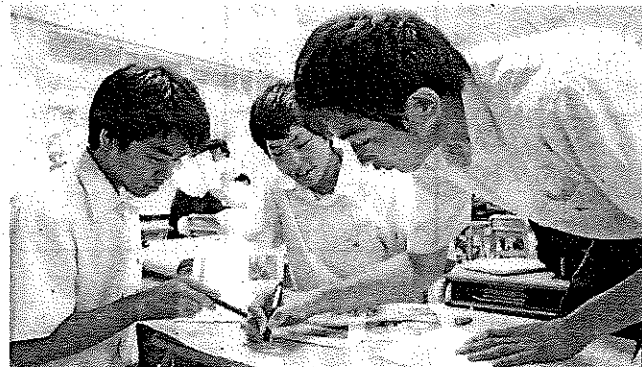
高まる英語への実践力

外部試験対策が必須

2020年度からの大学入学者選抜改革で、現行のセンター試験は「大学入学共通テスト」に変更される。英語科目は、従来のセンター試験でも問われた

20年度の
入試改革

「読む」「聞く」の二つの技能に加え、英検やTOEICなどの外部検定試験を利用し、「話す」「書く」を加えた四つの技能を英語試験の得点に加算する。特に国立大では、国立大学協会が「全ての受験生に外部試験量を委ねられているが、外部試験対策は必須となる見込みだ。」とするガイドラインを



語学研修の成果をポスターにまとめる
廣田さん④—徳島市立高

「読む」「聞く」の二つの技能に加え、英検やTOEICなどの外部検定試験を利用し、「話す」「書く」を加えた四つの技能を英語試験の得点に加算する。特に国立大では、国立大学協会が「全ての受験生に外部試験量を委ねられているが、外部試験対策は必須となる見込みだ。」とするガイドラインを

姉妹都市への研修

現地学生の評価に励み

徳島市立高は、徳島市と姉妹都市提携している米ミシガン州のサギノ市で語学研修を行っている。今年16人が7月24日から15日間の日程で参加した。生徒は州内の観光地などを取材してオリジナルパンフレットを作成。現地の大

「読む」「聞く」だけでなく、「話す」「書く」といった、より実践的な英語力が2020年度からの大学入試改革では求められることになりそうだ。国立大では英検をは

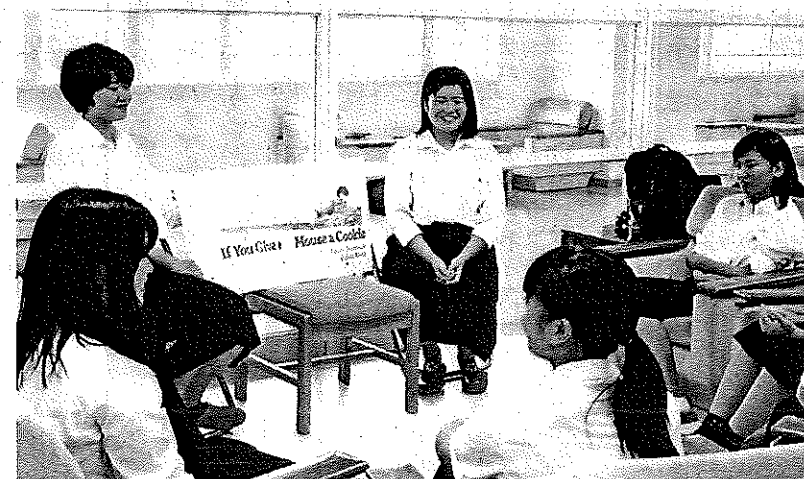
じめ、外部試験の結果が出願資格にも影響する。高校生たちはどのように英語に親しみ、語学力を鍛えているのだろうか。英会話部員らに話を聞いた。(田尾聡)

徳島市立高

徳島市立高校英語部の活動は週一回。13人のうち、11人までが1年生で、外国語指導助手(AIT)のミカ先生(米国出身)と一緒にトランプなどで遊びながら、週末の出来事などを英語で話し合っている。9月に開かれる同校の文化祭では、来場者に英語の絵本の読み聞かせを行う。

英語絵本読み聞かせ
聞き取りやすい発音で

「聞く」「読む」の二つの技能に加え、英検やTOEICなどの外部検定試験を利用し、「話す」「書く」を加えた四つの技能を英語試験の得点に加算する。特に国立大では、国立大学協会が「全ての受験生に外部試験量を委ねられているが、外部試験対策は必須となる見込みだ。」とするガイドラインを



読み聞かせの練習で単語の意味などをアドバイスし合う英語部のメンバー。左から3人目が吉田さん—徳島市立高校

現在の1年生は新しい湧かないが、英会話を楽にする。推野部長は「まだ受試にもつながっていくと